



Europäisches  
Patentamt  
European  
Patent Office  
Office européen  
des brevets

RELIABLE PATENTABILITY OPINION

# 世界各国で特許を保護するため の最も有利な選択

PCT機関としての欧州特許庁(EPO)

EFFICIENT SERVICE

HIGH QUALITY SEARCH

PCT

特許協力条約（PCT）では、世界各国でより簡単かつ安価に、よりわかりやすく発明を保護することができます。国際出願を申請すると、適切な事業判断を下すための時間の余裕が生まれ、発明の主題事項に関する調査および評価が完了するまでの間、大きな支出を延期することができます。そのため、どの国際調査機関（ISA）に特許調査を依頼するかが重要になります。

### EPOのISAとしての選択 - 世界レベルの調査に関する専門知識でタイムリーに対応

欧州特許庁（EPO）がISAとして選択された場合、EPOが申請を受理してから3カ月以内に（第2出願の場合）、または国際出願日から9カ月以内に（第1出願の場合）、**国際調査報告書と見解書**が送達されます。これらの資料によって最も関連性のある先行技術文献が明らかになり、発明の特許性について明確な評価が提供されることで、判断を下す際に役に立ちます。受理官庁は、EPOを管轄ISAとして指定する必要があります（中国国家知識産権局の試験的な運用1を含め、6つの受理官庁を除くすべての受理官庁がEPOを管轄ISAとして指定しています）。

EPOは世界最大級の引用文献データベースを使用して出願を審査します。EPOの引用文献のコレクションには、100カ国以上の国々からの15億件を超える技術記録を網羅するほか、標準化団体から取得した410万件の文書も含まれます。EPOの審査官は、あらゆる技術分野を対象とする10,000件を超える学術論文にもアクセスできます。また、EPOの調査報告書全体のうち、24%以上に少なくとも1つのアジア言語の引用文献が含まれます。

別のISAを選択した場合でも、国際出願に対する補充国際調査の実施をEPOに依頼することができます。これは欧州地域段階への移行を判断する際に役に立ちます。

### 国際予備審査機関（IPEA）としてのEPOのメリット

EPOが作成した国際調査報告書および見解書で特許性が否定された場合、国際予備審査の要望を提出することで、出願を補正することができます。EPOもまたトップアップ調査を実施し、国際調査の実施以降に公開された関連する引用文献を調べます。この審査プロセスを経ることで、PCT国際段階から良好な成果が得られる可能性が高まり、PCTがもたらす相乗効果の恩恵を受けることもできます。





### 欧州段階での時間節約

EPOは国際調査も欧州調査も等しく厳密に、細部まで注意を払って実施します。結果として、国際段階中にEPOが調査をした出願は、補充欧州調査の対象とはなりません。つまり、EPOがISAとして選択された場合、欧州地域段階で最大12カ月の時間節約ができます。欧州段階への**早期移行を選択すると、さらに期間を短縮**することが可能です。

また、EPC規則161/162条の権利放棄の条項を利用して、欧州段階での手続き期間を**最大6カ月まで短縮**することも選択できます。

### 欧州段階での費用削減

EPOがPCT国際段階の間に調査を実施した場合、欧州段階への移行時に、補充欧州調査の料金を支払う必要がありません。また、EPOがIPEAとして機能する場合、**審査料金の75%割引というメリット**も得られます。

### 欧州および欧州以外の国々でも発明を保護する

欧州40カ国に加えて、モロッコ、モルドバ共和国、チュニジア、カンボジアでも欧州特許を有効化することができます。

さらに、特許審査ハイウェイ制度により、PCT国際調査およびEPOの予備審査報告書を使用して、オーストラリア、カナダ、中華人民共和国、コロンビア、イスラエル、日本、韓国、マレーシア、メキシコ、ペルー、フィリピン、ロシア連邦、シンガポール、米国の国際段階、ならびにユーラシア特許庁の地域段階における出願手続きを迅速化することができます。

#### 詳細情報のご案内

EPOのウェブサイトをご覧ください。ご質問等がございましたら、[international\\_pct\\_affairs@epo.org](mailto:international_pct_affairs@epo.org)までメールにてお問い合わせください。